

2026 年 5 月 28 日 (木)

報道各位

日本最大級のクリエイティブアワード  
「2026 66th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」  
3 部門における審査委員の最新情報を発表！

～広告・映像業界など各界のトップクリエイターやタレントなど、フィルム部門 14 名、  
フィルムクラフト部門 1 名、ブランデッド・コミュニケーション部門 2 名が新たに就任～

一般社団法人 ACC（英文名：All Japan Confederation of Creativity、所在地：東京都港区、理事長：小郷三朗）は、あらゆる領域のクリエイティブを表彰する日本最大級のアワード「2026 66th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」の、フィルム部門、フィルムクラフト部門、ブランデッド・コミュニケーション部門の 3 部門における審査委員の最新情報を発表いたしました。

本アワードでは、去る 5 月 8 日（金）に全 9 部門中 8 部門の審査委員を発表いたしましたが、5 月 28 日（木）、フィルム部門の全審査委員を発表するとともに、フィルムクラフト部門に 1 名、ブランデッド・コミュニケーション部門に 2 名の新たな審査委員が就任したことをお知らせいたします。

■ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 特設サイト：<https://www.acc-awards.com/>



【審査委員の決定・新就任について】

■フィルム部門

広告・映像業界の第一線で活躍するクリエイターやタレントなど、全審査委員 14 名が決定いたしました。



■フィルムクラフト部門

5月8日に発表した9名に加え、河瀬 直美氏（映画作家）が就任しました。

※「瀬」は正しくは旧字体

■ブランデッド・コミュニケーション部門

5月8日に発表した12名に加え、内田 まほろ氏（MoN Takanawa: The Museum of Narratives／アーティストック・ディレクター）、高木 新平氏（NEWPEACE／代表）の2名が就任しました。

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」では、より多くの秀逸な作品を顕彰することで、さまざまな企業や団体、クリエイターの日頃の取り組みに光を当てると共に、更なる日本のクリエイティビティの発展に貢献すべく努めてまいります。

なお、本日発表された3部門の全審査委員は下記の通りです。

※敬称略、審査委員は五十音順

■ フィルム部門

テレビCM・地域テレビCMを評価する「A カテゴリー」と、Web上の映像広告を評価する「B カテゴリー」の2つのカテゴリーで審査が行われます。

今年度、初就任となる審査委員長の花田 礼氏（電通／クリエイティブディレクター、プランナー）をはじめ、広告・映像業界の第一線で活躍するクリエイターやタレントなど計15名の方々に審査いただきます。

【審査委員長】

花田 礼（電通／クリエイティブディレクター、プランナー）

【審査委員】

有元 沙矢香（電通／クリエイティブディレクター、コピーライター）

市川 晴華（CHOCOLATE／プランナー、クリエイティブディレクター）

市之瀬 浩子（TBWA HAKUHODO／脚本家、CMプランナー）

大澤 創太（NERD／代表取締役、クリエイティブディレクター）

奥山 雄太（SIX／クリエイティブディレクター）

栗田 雅俊（電通／CMプランナー、コピーライター）

小堀 友樹（電通（Creative KANSAI）／CMプランナー、コピーライター）

指原 莉乃（太田プロダクション／タレント）

佐藤 雄介（電通／クリエイティブディレクター、CMプランナー）

澤本 嘉光（dentsu japan／グロースオフィサー ECD）

中田 みのり（博報堂／CMプランナー、映像監督）



まるそう (CHOCOLATE／プランナー)  
水本 晋平 (電通／クリエイティブディレクター、プランナー)  
山崎 隆明 (Watson-Crick／クリエイティブディレクター、プランナー、コピーライター)

- ・フィルム部門 審査委員プロフィール詳細  
<https://www.acc-awards.com/juries2026/film/>
- ・フィルム部門 応募要項  
<https://acc-awards.com/2026fes/film/>

#### ■フィルムクラフト部門

作品の映像美や技術、創造的で革新的なアイデア、芸術性や情熱に光を当てる本部門では、昨年につき2年目となる山田智和氏 (Caviar／Tokyo Film 映像作家・映画監督・写真家) が審査委員長に就任しました。映像・映画・写真・広告など、クリエイティブ業界の第一線で活躍する多彩なクリエイターの方々に審査いただきます。

#### 【審査委員長】

山田 智和 (Caviar  
Tokyo Film／映像作家・映画監督・写真家)

#### 【審査委員】

河瀬 直美 (映画作家) ※「瀬」は正しくは旧字体  
佐渡 恵理 (映像作家)  
関 和亮 (koe／Director、Art Director、Photographer)  
竹内 スグル (GLASSLOFT／映像監督、DOP、写真家)  
田中 裕介 (Caviar／映像ディレクター)  
長久 允 (電通／映画監督、脚本家)  
林 響太郎 (DRAWING AND MANUAL／取締役、ディレクター)  
堀田 英仁 (映像監督)  
柳沢 翔 (伊達事務所／ディレクター)  
YUANN (GENZON、kidzfrmnnowhere／Director、Photographer)

- ・フィルムクラフト部門 審査委員プロフィール詳細  
[https://acc-awards.com/juries2026/film\\_craft/](https://acc-awards.com/juries2026/film_craft/)
- ・フィルムクラフト部門 応募要項  
[https://acc-awards.com/2026fes/film\\_craft/](https://acc-awards.com/2026fes/film_craft/)



## ■ブランデッド・コミュニケーション部門

広告、キャンペーン、ブランデッド・コンテンツなどすべてのブランデッド・コミュニケーションを対象とする本部門では、「A カテゴリー：プロモーション/アクティベーション」、「B カテゴリー：ソーシャルインフルエンス」、「C カテゴリー：デジタルクラフト」の3つのカテゴリーで審査が行われます。

昨年に続き2年目となる栗林和明氏（CHOCOLATE/チーフコンテンツオフィサー）を審査委員長に、広告・クリエイティブの枠を超え、さまざまな領域の第一線で活躍する方々に審査いただきます。

### 【審査委員長】

栗林 和明（CHOCOLATE/チーフコンテンツオフィサー）

### 【審査委員】

市川 晴華（CHOCOLATE/プランナー、クリエイティブディレクター）

伊藤 みゆき（電通/コピーライター）

内田 まほろ（MoN Takanawa: The Museum of Narratives/アーティスティック・ディレクター）

奥山 雄太（SIX/クリエイティブディレクター）

尾上 永晃（電通/プランナー、クリエイティブ・ディレクター）

佐藤 カズー（Earth Centric Design Lab/CCO）

佐野 貴子（サントリーホールディングス/宣伝部課長）

高木 新平（NEWPEACE/代表）

田中 直基（Dentsu Lab/Chief Creative Officer）

野田 紗代（博報堂/アートディレクター）

畑中 翔太（dea クリエイティブディレクター/BABEL LABEL 企画プロデューサー、脚本家）

花田 礼（電通/クリエイティブディレクター、プランナー）

もにゃ（電通 ディレクター、プランナー/MONYA ディレクター、映像作家）

龍崎 翔子（水星/代表取締役）

- ・ブランデッド・コミュニケーション部門 審査委員プロフィール詳細

<https://www.acc-awards.com/juries2026/bc/>

- ・ブランデッド・コミュニケーション部門 応募要項

<https://www.acc-awards.com/2026fes/bc/>

全9部門の審査委員プロフィール詳細および応募要項は、ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 特設サイトにてご覧いただけます。

<ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 特設サイト>

URL : <https://www.acc-awards.com/>



<主催：一般社団法人 ACC>

URL：<https://www.acc-cm.or.jp/>

**【ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS とは】**

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」は、テレビ、ラジオ CM の質的向上を目的に、1961 年より開催する広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017 年よりその枠を大きく拡げ、あらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルしました。

名実ともに、日本最大級のアワードとして広く認知されており、最高賞である「ACC グランプリ」はクリエイティブにたずさわる人々の大きな目標となっています。

**【ACC とは】**

よい CM の制作と放送の実現に寄与することを目的として、1960 年に活動を開始しました。

ACC は、広告主・広告会社・制作会社・メディアの 4 業種のメンバーを中心に構成され、業種の枠を超え、グローバルな視点から日本のクリエイティビティの発展に貢献すべく活動しています。

本件に関するお問い合わせ

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-4-2 西新橋安田ユニオンビル 6F

TEL：03-3500-3261 FAX：03-3500-3263 URL：<https://www.acc-cm.or.jp/>

一般社団法人 ACC 担当：平川